

## 第 235 回 粕江市行財政改革推進本部会議会議録

- 1 日 時 平成 23 年 12 月 26 日（月）午前 9 時 30 分～9 時 55 分
- 2 場 所 市長公室
- 3 出席者 本部長 矢野市長  
副本部長 松原副市長 副本部長 本橋教育長  
本部員 水野企画財政部長 本部員 小川総務部長  
本部員 石森市民生活部長 本部員 小林福祉保健部長  
本部員 平林児童青少年部長 本部員 松本建設環境部長  
本部員 森田議会事務局長 本部員 小泉教育部長  
事務局 松坂政策室長 銀林政策室企画法制担当主任
- 4 欠席者 な し
- 5 議 題 1. 施策レポートの修正について  
2. その他

### 6 会議概要

本部長 これより第235回行財政改革推進本部会議を開催します。それでは、議題1について事務局より説明をお願いします。

事務局 今月1日に答申のあった外部評価委員会提言書を受け、今後、施策レポート最終版を公表するための施策レポート原案の加筆・修正にあたり、その修正方針に関して議論をお願いします。

今回の提言事項のうち、そのほとんどが提言に沿って修正を加えることが可能でしたが、修正にあたり、市としての考え方を整理する必要があるものが2点ありました。「施策」の考え方とそれに付随するコストの考え方です。

まず、前段に関しては、施策レポート原案には、実施計画事業を記載していましたが、法の要請等により市がその責務として行っている事業や一般事務など実施計画以外の業務も含めて記載をすることとしています。また、後段に関しては、先に述べた考え方を踏まえ、実施計画経費とその他施策に関する経費、施策に関する人件費の3つを「施策全体でのコスト」と捉えていきたいと考えています。特に、施策に関する人件費については、まず施策に属する事業を主に担当している課・係の平成22年4月1日現在の職員数に市全体の人件費の平均値を乗じて積算し、それに主な担当課・係以外で行っている当該施策に位置付けられている実施計画事業分の業務量を、当該事業の担当課と調整して、従事している職員数として換算し、加えることと考えています。

この他の部分も含め、資料のとおり、指摘事項を踏まえた修正を行っていきたく、今回の施策レポートの作成施策の対象部である総務部、福祉保健部、児童青少年部と具体的な役割分担について、調整を行っていききたいと考えています。

本部長 質問・指摘等ありますか。

本部員 事務局提案の趣旨は理解しますが、間接的経費に係る範囲が不明確であると思います。例えば、子育て支援に関しては、安心安全分野や教育分野まで関係する施策です。

事務局 ご指摘のとおり、基本計画の施策分野は入り組んでいる構造となっているため、明確な区分が大変困難であることは認識しています。しかし、外部評価委員会における議論の経過と

して、そのような精緻な部分まで整理し、数値を明示するというのではなく、民間経営には概念として必ず存在する人的コストの側面が全く触れられていないことを指摘されています。また、仮に事務量調査を行って精緻な数値を算出したとしても、既にある基本計画の構造を考慮すると、さらなる整理を行う必要もあります。このような検討の結果、現段階としては、まず施策に係る人的コストを表示することが求められると考え、あくまで参考値とする旨の注釈・表現により示していくことで整理しました。

本部員 人件費の整理は理解することができましたが、この施策に関するあらゆる事業をどのように抽出していくか、についてはどのように考えているのでしょうか。

事務局 主な施策担当課・係の予算事業を抽出することで、実施計画事業以外の事業に関しては抽出できるのではないかと考えております。

本部員 例えば、「子育て・子育て支援体制の充実」であれば3款民生費－2項児童福祉費から、などといったような明確な区分であれば理解できます。

副本部長 事務局提案の形で行うのであれば、まず、現行の基本計画の施策と全予算事業を整理することが必要です。また、そのときには施策が跨る取組みにも一定の整理が必要です。レポートを作成する部により、その内容に誤差が出ないように、政策室にて整理するとともに、必要に応じて担当部と調整してもらいたいと思います。

本部員 市の基本的なスタンスとして、参考値として扱うとしても、事業に係る人件費の整理をもっと明確にしておく必要があると思います。現状の市の考え方の中では、人件費を事業に充てるという考え方はありません。事務局提案の整理では、仮に全施策のレポートを作成したときには、人件費の総額が決算額のそれを上回ることとなります。事務量調査等も必要であれば行うべきであると思います。人件費については、議論の対象となりやすく、委員会の提言を受けたものであったとしても、簡単に提示できるものではなく、もっと慎重に考えていく必要があると思います。

本部員 この議論を受けて、人件費の考え方にさらなる整理は必要であるとは思いますが、同時に市の姿勢として何らかの形で示していくことも必要であると思います。この考え方のなかで、事務量調査に伴う労力や時間的制約も考慮されたうえで、事務局提案となっています。

本部員 民間企業では、営業利益の計算などの必要性に迫られ、人的コストを出しています。採算ベースに乗らないことも行わなければならないという行政特有の性質を考慮すると、同様の数値を出していくことは難しいと思います。

副本部長 例えば、一般事務に関しては、精査して按分等を行うなどさらなる整理は必要と思います。いずれにせよ「施策に掛かる経費」として表現するには不完全になってしまうことは否めませんが、そのなかでも基準をもっと明確に整理する必要があります。

本部長 それでは、施策に関する人件費の取扱いについては、再度本部会議にて議論することとし、それ以外の部分については了承とします。

以上で、第235回行財政改革推進本部会議を終了します。